

事業報告書

団体名： _____

1. メニュー名	申請するメニューにチェック☑をしてください。
	<input type="checkbox"/> スタート事業 <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップ事業 <input type="checkbox"/> 市民連携事業
2. 事業名	〇〇事業（申請書と同じ事業名を記入してください）
3. 対象	対象となる地域や地域住民を記入してください。
	亀岡市民
4. 期間	令和3年6月1日 ～ 令和4年3月31日
5. 地域課題・事業目的	支援金申請書に記入した、地域課題・事業目的を改めて記入してください。
	課題 (申請書に記載した課題を記入ください)
	事業の目的 (申請書に記載した課題を記入ください)
6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。 (実施日、場所、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)
	8月〇〇日 △△ホール 「◇◇フォーラム」 講師：亀岡 太郎 参加者：××名

7. 成果と課題	事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。	
<p>①アウトプット（※事業を行った結果。参加者数等） ○○の開催○回（合計参加者数○人） 情報発信○回</p> <p>②アウトカム（※事業を行ったことで得られた効果） ボランティア希望者○人増加。 ○○活動の認知度 ○地区○世帯中○%に向上</p> <p>課題 目標とする参加人数○○人には○人不足しており、さらなる参加者獲得のために○○する等取り組んでいく。</p>		
8. 協働の効果	<p>今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。</p> <p>※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。</p>	
<p>○○団体の SNS でイベントの広報に協力してもらい、フォロワー○人に周知。そこから○人参加があった。今後も引き続き広報協力をお願いする。</p>		
9. 今後の展開	事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。	
	実施内容	資金獲得方法（助成金・寄附金）
2年目	学生ボランティアを募り、○○イベントの開催。	参加費・助成金
3年目	○○事業も展開する。	イベント参加費・物品売上金

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

第8号様式(第13条関係)

(宛先) 亀岡市長

支援金申請時と同じ名前
をお願いします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

請求者 住所(所在地) 亀岡市〇〇町〇丁目〇-〇
団体の名称 〇〇〇の会
代表者役職・氏名 会長 〇〇 〇〇
(電話番号) 〇〇-〇〇〇〇

報告書提出後、市から交付確定
通知書をお渡しします。その日
付と番号を記入してください。

亀岡市支えあいまちづくり協働支援金交付請求書

令和3年 月 日付け3市推第 号で交付確定を受けた亀岡市支えあいま
ちづくり協働支援金について、亀岡市支えあいまちづくり協働支援金交付要綱第13条の規
定に基づき、次のとおり請求します。

記

- 1 事業名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 2 請求額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円
- 3 振込先

交付決定書と同じ名称を
記入してください。

交付確定通知書に記載された額を
記入してください。
概算払を受けた場合は、差額を記
入してください。

金融機関名	〇〇〇〇 銀行 本店 金庫 〇〇〇〇 支店 信用組合 支所 農協 出張所
預金種目	普通 当座
口座番号	〇〇〇〇〇〇
フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇
口座名義	〇〇 〇〇

ゆうちょ銀行の場合は、口座番号の
確認をお願いします。記号番号とは
異なる番号になります。

口座名義が請求者と異なる場合は、委任状のご提
出をお願いします。
代表者の個人名義の口座も委任状が必要です。